



土浦南ロータリークラブ 週報



雪の金閣寺 (撮影 井坂公一会員)

会長 完賀 浩光 幹事 栗野 哲雄

- 例会場 L'AUBE kasumigaura
TEL.029-875-8888
- 例会日時 火曜日 12:30~13:30
- 事務局 土浦市真鍋1-2-6 金塚ビル3F
TEL 029-823-4524 FAX 029-869-9006
- ホームページ <http://tsuchiura-south-rc.com>
- Eメール t_minami@lapis.plala.or.jp

2024~2025年度
国際ロータリーテーマ



2025年1月14日 22号
2025年1月7日 第1例会報告



地区 HP



地区行事予定

- | | | |
|------------------------------------|--------|------------------------------------|
| 1. 点 鐘 | 完賀浩光会長 | 8. ニコニコ BOX の発表 |
| 2. 国歌並びにロータリーソング斉唱
(君が代)(奉仕の理想) | | 9. 2025-26年度理事・役員 発表
杉田一男会長エレクト |
| 3. 来賓紹介
土浦市国際交流協会 会長 青木規幸様 | | 10. 卓 話
土浦国際交流協会 会長 青木規幸様 |
| 4. 会長挨拶 | 完賀浩光会長 | 11. 出席状況報告 |
| 5. 幹事報告 | 栗野哲雄幹事 | 出席委員会 |
| 6. 1月お誕生日の会員および配偶者のご紹介
親睦活動委員会 | | 12. 点 鐘 |
| | | 完賀浩光会長 |
| 7. 委員会報告 | | 13. ロータリーソング斉唱
(四つのテスト) |
| | | (司会進行 吉田正一 S A A) |

本日のプログラム
18時から例会、例会終了後 新年会です。

次週のプログラム
1月21日(火)の例会は、職業奉仕月間に因み、片岡信彦パストガバナーの卓話でございます。

出席状況

会員数	出席数	出席免除	出席率	全員出席卓	3名以上欠席卓	メイクアップ	出席率訂正
名	名	名	%	卓	卓	名	%
89	64	6	74.42	2・10	11・12・13	12	88.37

【会長挨拶】

完 賀 浩 光 会 長



皆さんこんにちは

また改めまして、新年あけましておめでとうございます。

健やかに新たな年をお迎えになられたこととお慶び申し上げます。

私事になりますが、この2日3日行われた箱根駅伝では、母校の青山学院が往路、そして総合優勝を勝ち取り、幸先の良い年初めとなりました。原監督には昨年の地区大会で基調講演を頂いていたことから、なおさら応援に力が入りました。目標としていた二連覇が達成できたいへん良かったと思っています。

本年は巳年ということですが、この年は前年の干支である龍が十二支中唯一の架空の動物であることから、巳は龍の化身とされ、物事が現実のものとなる年とされています。長年の夢がかなう年、これまでの努力が報われる年になればと願っています。

さて話は変わりますが、本年2025年は先の大戦から80年という節目の年です。

私は1960年の生まれですので、終戦当時の事はわかりません。しかしもはや戦後ではないと言われた年に生まれた私でさえも、当時の日本は貧しかったなあという実感があります。今の我が国の繁栄があるのは、先人のたゆまざる努力のおかげです。国に捧げた英知と情熱、そして努力のおかげであると思います。80年の節目に、今一度心新たに、国の繁栄と世界の平和のために寄与すること、奉仕を続けていく誓いを立てたいと思っています。

また本年は阪神淡路大震災から30年という年になります。当時私は青年会議所という組織に入っていました。青年会議所の一年は毎年京都での全国会議から始まります。

大震災が直前に起こったことから、この年の京都会議は中止。それからは毎日毎晩対策会議が開かれました。電話とテレビの情報だけを頼りに、支援物資を積んだトラックを自ら運転して届けたりと、すべてが手探りの中で、必死に活動したことを覚えています。当時の青年会議所には全国に8万人ほどの会員がおりました。家族まで含めればその数倍となります。その中でたった一人犠牲になられた方は、この年会頭となった山本さんのご子息でした。本当は自分のことで精いっぱいだったろうと思います。しかし会頭の山本さんは、決して立ち止まることなく全国を飛び回り、全国のJCマンを鼓舞し続けました。決して風化をさせてはいけない記憶であると思っています。

さて年を越えますと、ロータリーの年度は半分が終わったということになります。通常の年であれば穏やかな時が流れ、6月まで少しずつ収束していくことになります。しかし今年は少し様相が違います。まず2月1日には私たち土浦南ロータリークラブが主管するIM（インターシティーミーティング）がここロープで開催され、5月27日には当クラブ創立60周年記念式典が行われます。海外、国内、県内から多くのご来賓がお出でになります。まずは私たち会員が、『楽しい』と思える60周年になればと思っています。そしてお出で頂く皆さんに、私たちの『楽しい』が伝わる60周年事業にしたいと考えています。会員お一人々々の積極的な参加とご協力を心よりお願いしまして、下期第一例会の挨拶と致します。



地区補助金を活用し、土浦市博物館に
来館者用ロッカーを寄贈
(1/7に目録を贈呈)

【委員会報告】

IM実行委員会

稲野 邊 讓 実行委員長

会長・幹事からもお話がありましたが、2月1日にIMが開催されます。貴重な機会ですので、皆様ご参加を宜しくお願い致します。皆様のご協力を頂き、IMを成功させ、60周年事業につなげたいと思います

ロータリー財団委員会

高橋 信子 副委員長

ロータリー財団の寄付額が確定いたしましたのでご報告いたします。

総額 23,170 ドル (年次寄付 17,150 ドル, ポリオ寄付 4,020 ドル, 恒久基金 2,000 ドル) となり、クラブの寄付目標達成しました。PPS (ポリオ・プラス・ソサエティ) も 12 名となりました。ご協力ありがとうございました。

雑誌委員会

磯山 貴洋 委員長

「ロータリーの友」1月号の見どころをご紹介します。

まず、4ページにRI会長メッセージ、クラブの成功例や方法について。

7ページには、「職業奉仕月間」の特集記事。

15ページ、END/POLIO/NOW に関して、筑西さぬRCの筑西市役所開城支所でのイベントの様子。

17ページ、下館さくらロータリー衛星クラブの記事で下館RCの行った環境整備事業の紹介。

37ページには指定記事で、ロータリー財団管理委員長からのメッセージとカルガリー国際大会の記事。

縦書きの61ページには日本の食品を紹介する「にっぽんふうど」の北陸能登特別編。

73ページ、寺社建築専門の株式会社鶴工舎の総棟梁、小川三夫さんの講演要旨となっています。

【来賓卓話】

土浦国際交流協会 会長 青木 規 幸 様



皆さん、こんにちは。

昨年の5月に総会にて土浦市国際交流協会の会長に選任いただきました青木でございます。日頃より本協会の活動にご理解ご尽力をいただき感謝申し上げます。

本協会は、市民の皆様が国際交流・国際理解への関心を高め、地域の国際化を推進するために市民の有志が中心となって平成4年に設立された団体です。

市民の国際交流の理解について意識高揚を促進するために4つの部会に分かれて各種事業の企画・運営をおこなっております。国際交流事業部会、姉妹都市及び友好都市交流事業部会、多文化共生事業部会、広報部会と4つの部会に分かれています。このうち、多文化共生事業部会の部会長に海老原会員に務めていただき、稲本会員には本協会の理事をしていただいております。土浦南ロータリークラブから多くの皆様にご入会いただいておりますこと、この場をお借りして御礼申し上げます。

この土浦国際交流協会でもっとも大きな予算を使っている事業が、中学生交換交流事業です。新型コロナウイルスの影響により一時中断されていましたが、4年ぶりに毎年3月、市内の中学生14名程度を土浦からパロアルトに派遣し、6月頃にパロアルト市内の中学生を受け入れる事業を開催しております。

土浦市とパロアルトは中川会員が市長の時代に、この友好関係が続くようにと姉妹都市を締結しました。昨年15周年を迎えて私も土浦市国際交流協会の会長として、10/3(木)～10/7(月)まで5日間、土浦市長や市議会議長、会員の皆様とともに9名でパロアルトを訪問してまいりました。現地ではネイバーズアブロードの皆様やパロアルト市長、市議会議員の皆様が大変心温まる催しを開催していただきました。またパロアルトはシリコンバレーの北部に位置し、Google本社やスタンフォード大学もあり素晴らしい街でした。サンフランシスコにも近くいろんなところを見学してまいりました。

本協会では他にも、異文化交流事業やキララまつり七夕おどりに参加をして国際交流をPRしたり、海老原部会長の部会では日本語教室や日本語ボランティア養成講座、多国語講座、地域ふれあい事業など多文化共生に関する事業をおこなっております。他にもニューズレターの発行やホームページ等で広報活動もしております。

土浦市には60数か国、4,600人を超える数多くの外国人の方が住んでいます。同じ地域に住む土浦市民として相互理解を深め、インバウンドも進む中、多くの外国人を迎え入れることができるように、また土浦に来られた外国人の方々に土浦の良さをPRできるように努めてまいりたいと存じます。

どうぞ土浦市国際交流協会へのご理解ご尽力を賜りますようお願い申し上げます。本日はお招きいただきまして誠にありがとうございました。



図書館



議場



祝賀会



植樹